

1 基本情報

施設名称	大阪市立浪速区民センター
施設所管課・担当	浪速区役所市民協働課
条例上の設置目的	コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与することを目的として設置された施設
業務の概要	(1) 貸館管理運営業務 (2) 使用料徴収事務委託契約に基づく使用料徴収及び収納事務 (3) 施設総合管理業務
成果指標	施設利用率／利用者満足度
数値目標	70%以上／80%以上
指定管理者名	一般財団法人大阪市コミュニティ協会
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	施設使用率	利用者満足度
数値目標	70%以上	80%以上
年度実績	69.6%	97%
達成率	99.4%	121%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	86,871	81,099	5,772
稼働率	69.6%	64.3%	5.3%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	18,778,701	18,000,590	2,526,701	電気及びガス代等エネルギーコストの高騰に伴う経費補填を行ったため。
	計画	16,252,000	16,252,000		
利用料金（使用料）収入	実績	16,019,560	14,171,980	-1,130,440	区制100周年事業等もあり、利用率は上昇したが、無料利用件数が多かったため。
	計画	17,150,000	16,630,000		
自主事業収入	実績	1,943,910	2,163,010	-1,658,090	備品の貸出が想定より減少したため。
	計画	3,602,000	3,838,200		
その他収入	実績	190,308	118,112	150,308	自動販売機設置電気代が増加したため。
	計画	40,000	25,000		
合計	実績	36,932,479	34,453,692	-111,521	
	計画	37,044,000	36,745,200		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	18,560,549	18,536,843	0	
	計画	18,560,549	18,289,243		
物件費	実績	14,936,543	14,374,536	2,542,049	電気及びガス代等エネルギーコストが想定より高騰したため。
	計画	12,394,494	11,932,910		
修繕費	実績	475,090	450,252	35,090	
	計画	440,000	440,000		
自主事業支出	実績	1,558,879	2,092,521	-1,190,561	区制100周年事業等もあり、講師派遣型の自主事業が想定より減少したため。
	計画	2,749,440	2,833,720		
その他支出	実績	2,519,647	2,577,758	-306,480	
	計画	2,826,127	2,846,350		
合計	実績	38,050,708	38,031,910	1,080,098	
	計画	36,970,610	36,342,223		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
施設利用率	99.4%	B	
利用者満足度	120.6%	S	

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
光熱費について、光熱水費の契約見直しによる市費の縮減や、冷暖房設備など効率的な運用を心掛けるなど、節減に取り組んだ。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

1 施設を何で知ったか

・友人知人から 33人 ・インターネット 30人 ・広報やチラシ 6人 ・前から知っていた 55人 ・その他 0人

2 施設を使うことを決めた理由

・便利な場所にある 78人 ・利用料金が安い 38人 ・部屋や備え付けの物品が良い 5人 ・その他 3人

3 利用した部屋

・ホール 6人 ・第1会議室 24人 ・第2会議室 10人 ・第3会議室 8人 ・第4会議室 14人

・第5会議室 17人 ・第6会議室 16人 ・第7会議室 4人 ・第8会議室 6人 ・第9会議室 7人

・和室 12人

4 利用満足度

（1）予約手続き

・大変満足 39人 ・満足 85人 ・不満 0人 ・大変不満 0人

（2）スタッフの対応

・大変満足 55人 ・満足 69人 ・不満 0人 ・大変不満 0人

（3）清掃

・大変満足 57人 ・満足 67人 ・不満 0人 ・大変不満 0人

（4）備品や設備

・大変満足 32人 ・満足 90人 ・不満 2人 ・大変不満 0人

（5）広報

・大変満足 27人 ・満足 97人 ・不満 0人 ・大変不満 0人 ・見ていない 0人

○部屋（別途調査）

・大変満足 3,391人 ・満足 641人 ・不満 144人 ・大変不満 0人

6 外部専門家意見

・和室の利用率が低いことについて、机・椅子を導入し通常の会議室と同じ活用ができることをアピールするなど、利用方法の可能性を広げてみるのはどうか。 ・若者獲得策として、ホールを活かしたeスポーツ大会の開催やドローンの操縦練習講座など、「センターでこういうこともできるんだ」という広報が有効。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B+	・利用率は前年度比5ポイント増の69.6%となっており、目標である70%まであと一歩となっている。また利用者満足度は目標を大きく上回っている状況であり、高く評価できる。
市費の縮減	B	・物価高騰により光熱費の補填が必要となったが、限られた業務委託料の中で、節電等により、市費の縮減に努めたことは評価できる。
管理運営の履行状況	B+	・全体の利用率は上昇している一方で、3階会議室および和室の利用が伸び悩んでいる。利用率目標の達成に向けては、これらのスペースの活用を促すための工夫が必要である。 ・利用者アンケートでは、接客満足度の高さが評価されているが、その背景にはリピーターの多さや経験豊富なスタッフの在籍という属人的要素が影響していると考えられるため、職員個人に依存しない質の向上を重視する必要がある。 若年層や外国籍住民等の利用も増加しているものの、依然として高齢者や地域団体の利用が中心であることから、さらなる利用拡大に向け、ターゲットに応じた利用促進策の検討を進める必要がある。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B+	・目標利用率達成まであと少しであることから、今後は3階会議室及び和室の利用率改善に向けた広報に重点的に取り組んでほしい。 ・リピーターとスタッフの良好な関係性という強みは維持しつつ、会館の設備面の充実や利便性の向上にも取り組み、総合的な評価を高めていく必要がある。 ・若年層の利用促進に向けては、eスポーツ等を含む新しい活用方法を具体的に提案するなど、利用イメージを持てる工夫が求められる。